



連載「微生物の産業利用—はたらく有用微生物」



連載にあたって

高木 忍

ノボザイムズ ジャパン株式会社 研究開発部

本学会の趣旨は、分離された微生物資源の系統保存ならびに関連する分野の知見を充実させ、これらの情報を提供することによってわが国の微生物菌株の利用の推進を図り、さらにはわが国の学術の発展に寄与する、とあります。産業界から見るとこの目的は十分果たされているように思いますが、菌株の保存に関わる方たちにとっては、実際に微生物がどのように産業利用されているのか、意外と見えにくいようです。今回編集委員会では、微生物がどのような分野でどのように利用されているのかをご紹介しますため、連載「微生物の産業利用—はたらく有用微生物」を企画しました。話題は、近年サプリメントで身近になったアミノ酸の製造に利用される微生物、注目の健康食品—ヨーグルトや乳酸菌飲料に利用される微生物、意外に知られていない化学品製造における微生物の利用、廃水処理・環境浄化などに利用される微生物製剤などを予定しています。日頃目にする微生物の仲間が産業界で活躍しているかもしれません。微生物の有用性について、少しでも皆様の理解のお役に立てば幸いです。
